

## 眼科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 眼窩腫瘍における糖鎖および糖鎖結合タンパク質の局在・発現解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 神田 敦宏（医学研究院眼科学教室・特任講師）

[研究の目的] 現在、眼窩腫瘍の治療法は放射線療法、化学療法、外科手術が主です。放射線療法と化学療法はその効果は明らかですが、副作用の面で大きな問題があります。また、手術による病巣部分の摘出を行っても再発する症例もあり、患者さんの負担・医療費の削減などを考慮すると眼窩腫瘍に対する治療薬の開発は重要です。これまでの研究で糖鎖および糖鎖結合タンパク質が腫瘍の増殖や転移に深く関係することが複数の実験モデルや臨床研究で示されております。そこで、本臨床研究ではこれまでに外科的に切除した眼窩腫瘍組織における糖鎖および糖鎖結合タンパク質関連分子の発現の解析を行い、眼窩腫瘍の病態形成への関与を明らかにすることを目的とします。眼窩腫瘍における糖鎖および糖鎖結合タンパク質の役割を明らかにすることで、これまでとは異なった視点からの新たな治療法の開発に結び付く可能性があります。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

眼窩腫瘍の患者さんで、平成 22 年 1 月 1 日から平 30 年 2 月 28 日の間に手術時に切除された組織の保管に同意された方

#### ○利用するカルテ情報・検体

カルテ情報：年齢、性別、病歴、疾患名、治療内容

検体：手術時に切除された組織（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

[研究実施期間] 実施許可日～2020年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 眼科 担当者 神田 敦宏

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948 (眼科医局)